

《Lesson 3》 「少し」という意味の few と little

ここで学ぶのは「少し」という意味の

few / little / a few / a little

についてです。この4つはいずれも「少し」という形容詞・副詞で使われますが「可算名詞 / 不可算名詞」や「どのようなニュアンス（「少しはある」なのか「少ししかない」なのか）」かによって使い分けがされます。

表現	可算 / 不可算	単語	例
「少しの～しかない」 （「ない」というニュアンス）	可算	few	She has few friends. (彼女には少しの友達しかいません)
	不可算	little	I had little money. (私は少しのお金しかありません)
「少し～ある」 （「ある」というニュアンス）	可算	a few	She has a few friends. (彼女には何人か友達があります)
	不可算	a little	I had a little money. (私は少しお金があります)

ポイント！ どっちが「ある」というニュアンス？どっちが「ない」というニュアンス？

few / little と a few / a little は、どっちが「ない」という表現で、どっちが「ある」という表現になるのかは、a が「ある・ない」で判断するのが良いでしょう。具体的には、a few / a little は「aがある＝『ある』という表現」そして、few / little は「aがない＝『ない』という表現」というように覚えましょう。

ポイント！ little / a little は「少し」という意味の副詞としても使われる

<例> I'm **a little** worried about him. (私は、彼のことが少し心配です)

He said he was **little** hungry. (彼は少ししかお腹が空いていないと言っていました)

ポイント！ few / little はあまり使わない？

ネイティブの中には、few / little は、ほとんど使わず「少しの～しかない」と言う場合は only a few や only a little を用いる方もいらっしゃいます。文法上は few も little も正しいのですが、感覚的な問題なのかもしれません。面白いですね。

<例> He is taking **only a few** classes. (彼は少しの授業しか取っていません)

She ate **only a little**. (彼女は少ししか食べませんでした)